

令和 5 年度 千葉市水道事業会計予算（案）について



令和 4 年度第 2 回

千葉市水道事業運営協議会

令和 5 年 3 月 3 日（金）

千葉市水道局

目次

1 総括事項

- (1) 基本的な考え方 P. 3
- (2) 業務の予定量 P. 3
- (3) 収益的収支の概要 P. 4
- (4) 資本的収支の概要 P. 6

2 収益的収支について

- (1) 前年度予算との比較 P. 8

3 資本的収支について

- (1) 前年度予算との比較 P. 9
- (2) 主な工事
 - ① 拡張事業 P. 10
 - ② 改良事業 P. 11

4 他会計繰入金について

- (1) 他会計繰入金 P. 13

1 総括事項

(1) 基本的な考え方

- ◎ 中長期経営計画に基づき、「強靱」な水道、水道サービスの「持続」、「安全」な水道という3つの基本方針を踏まえて事業を進めていきます。
- 安定給水を確保するため、既設管路に接続する**配水管の整備**を行います。
老朽化した配水管や浄水場設備の更新・耐震化を行います。
- 水道事業運営については、より一層の経費節減を図り、効率的な事業経営に努めます。

(2) 業務の予定量

- 給水戸数：2万459戸（前年度に比べ130戸増）
- 年間総給水量：466万1,376^m（前年度に比べ3,246^m増）
- 1日平均給水量：1万2,736^m
- 主要な建設改良事業費：拡張事業費2億8,800万円、改良事業費3億7,500万円

(3) 収益的収支の概要

※「収益的収支」とは・・・事業の管理・運営に関する収入および支出をいいます。

【収益的収入】 22億2,900万円

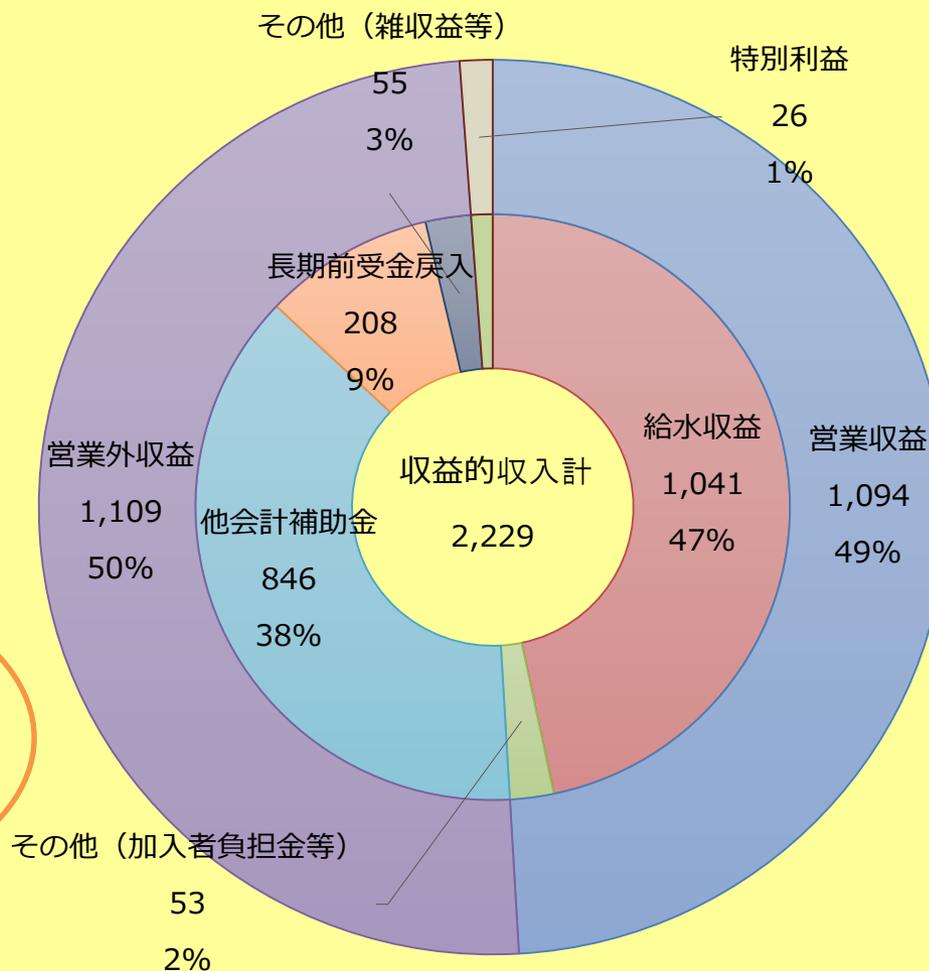
百万円(税込)

■ 営業収益 10億 9,400万円

給水収益（水道使用料）や加入者負担金など水道利用者からの収入

■ 営業外収益 11億 900万円

一般会計からの補助金など水道利用者以外からの収入



利用者負担は5割程度

約4割は他会計補助金
(税金からの補てん)

【収益的支出】 21億4,600万円

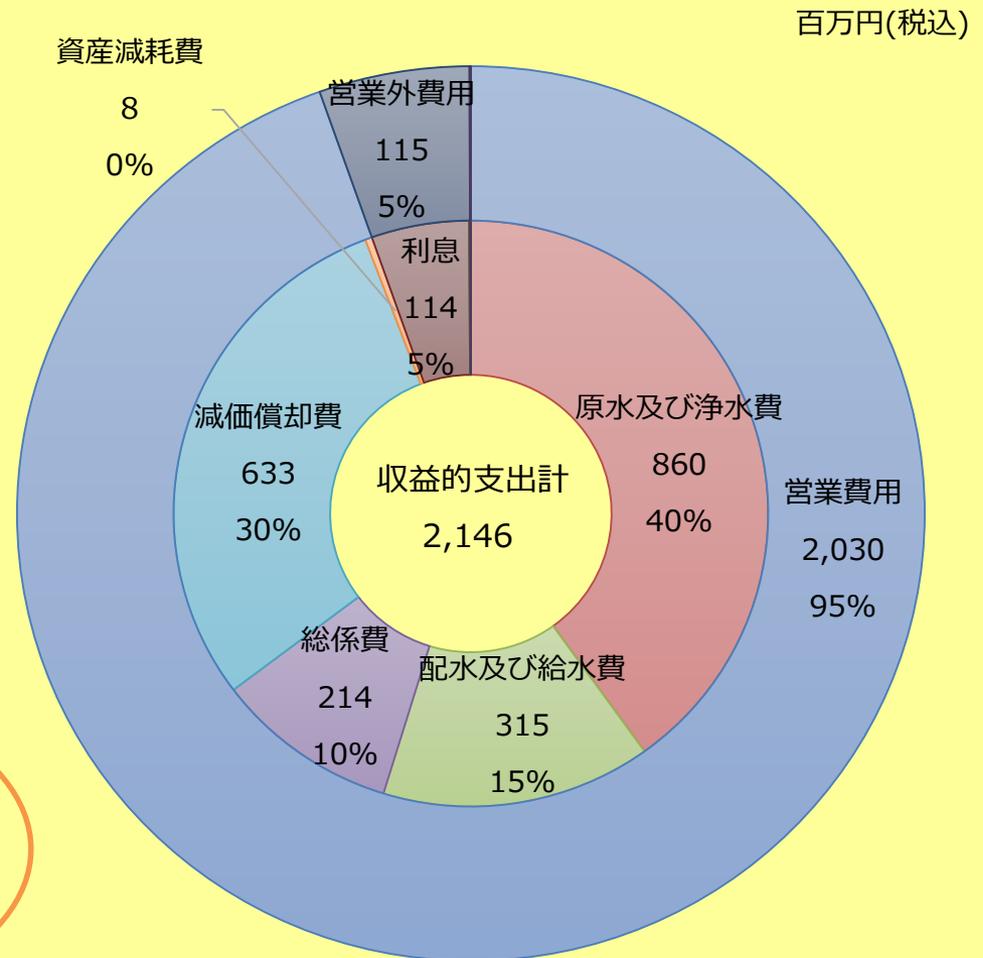
■ 営業費用 20億3,000万円

県からの受水費、職員給与費、減価償却費など水道事業を運営していくために必要な費用

■ 営業外費用 1億1,500万円

事業運営に直接の関係がない費用（企業債利息など）

原水及び浄水費に含まれる受水費（7億7,800万円）が全体の4割近くを占めます。



(4) 資本的収支の概要

※「資本的収支」とは・・・施設の建設・改良に関する収入および支出をいいます。

百万円(税込)

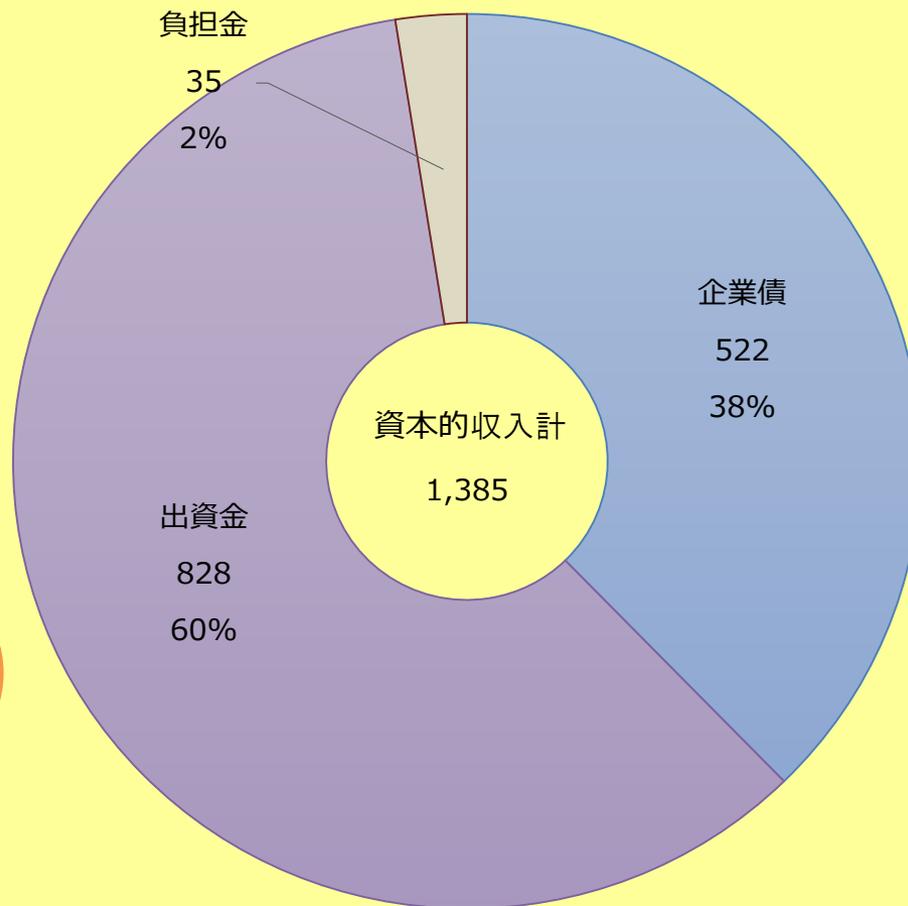
【資本的収入】 13億8,500万円

■ 拡張費及び改良費に充当する企業債

5億2,200万円

■ 出資金 8億2,800万円

一般会計からの出資金



収入のうち約6割が「出資」で、内部留保の不足を一般会計から補てんしています。

【資本的支出】 18億5,300万円

百万円(税込)

■ 建設改良費 8億6,300万円

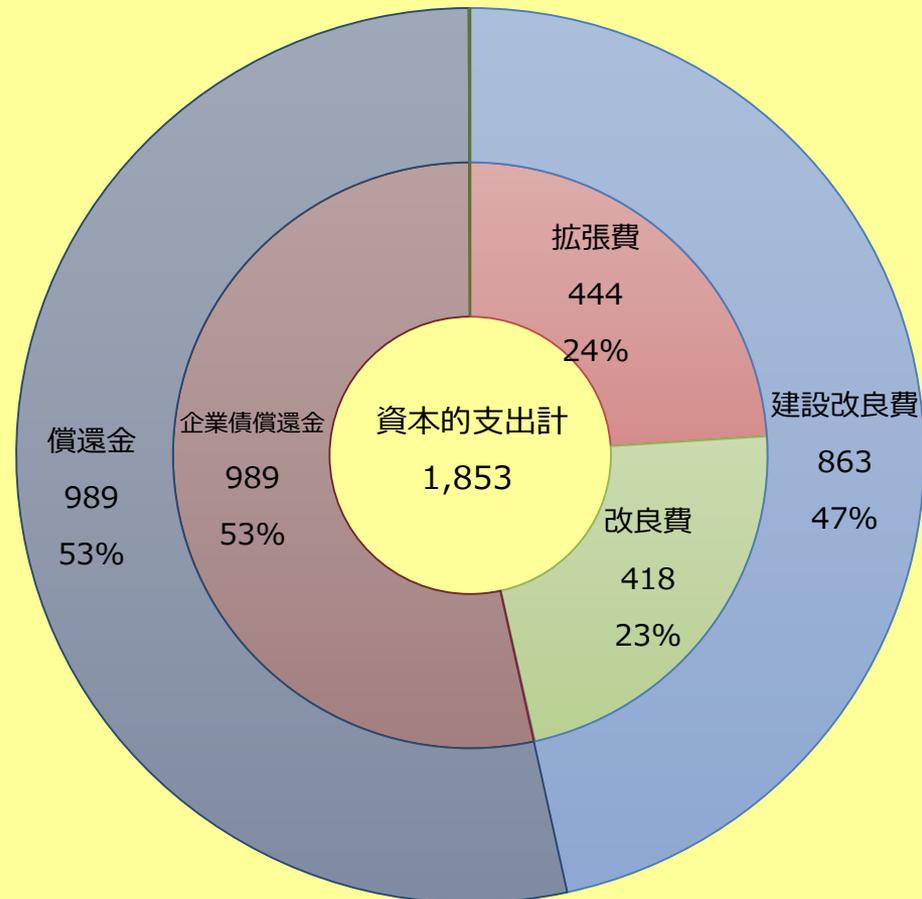
拡張費

- ・ 更科町配水管整備
- ・ 房総導水路事業負担金
- ・ 霞ヶ浦開発事業負担金 など

改良費

- ・ 高津戸町配水管更新
- ・ 越智町配水管更新
- ・ 大木戸橋水管橋更新
- ・ 平川浄水場電気設備更新
- ・ 大木戸浄水場機械電気設備更新基本・実施設計 など

■ 償還金 9億8,900万円



2 収益的収支について

(1) 前年度当初予算との比較

(単位：百万円)

区 分	R5 予算	R4 予算	増 減 額	主 な 理 由
水道事業収益	2,229	2,159	70	
営業収益	1,094	1,094	0	
給水収益（水道使用料）	1,041	1,041	0	
その他（加入者負担金等）	53	53	0	
営業外収益	1,109	1,039	70	【営業外収益】
他会計補助金	846	772	74	営業収益は前年度同水準を見込んでいるものの、電力価格高騰などの影響で費用が増加するため、一般会計からの補助金の増額を見込んでいます。
長期前受金戻入	208	227	△ 19	
その他（消費税還付等）	55	40	15	
特別利益	26	26	0	
水道事業費	2,146	2,089	57	
営業費用	2,030	1,976	54	【営業費用】
原水及び浄水費	860	846	14	
配水及び給水費	315	290	25	ポンプの使用などに多くの電力を消費するため、電力価格高騰により事業経費が増大しています。
総係費	214	183	31	
減価償却費	633	637	△ 4	
資産減耗費	8	20	△ 12	
営業外費用	115	112	3	人件費の増
企業債利息	114	110	4	
その他（消費税等）	1	2	△ 1	
特別損失	0	0	0	
予備費	1	1	0	

動力費 49百万円 → 72百万円

退職給付費 41百万円 → 64百万円

3 資本的収支について

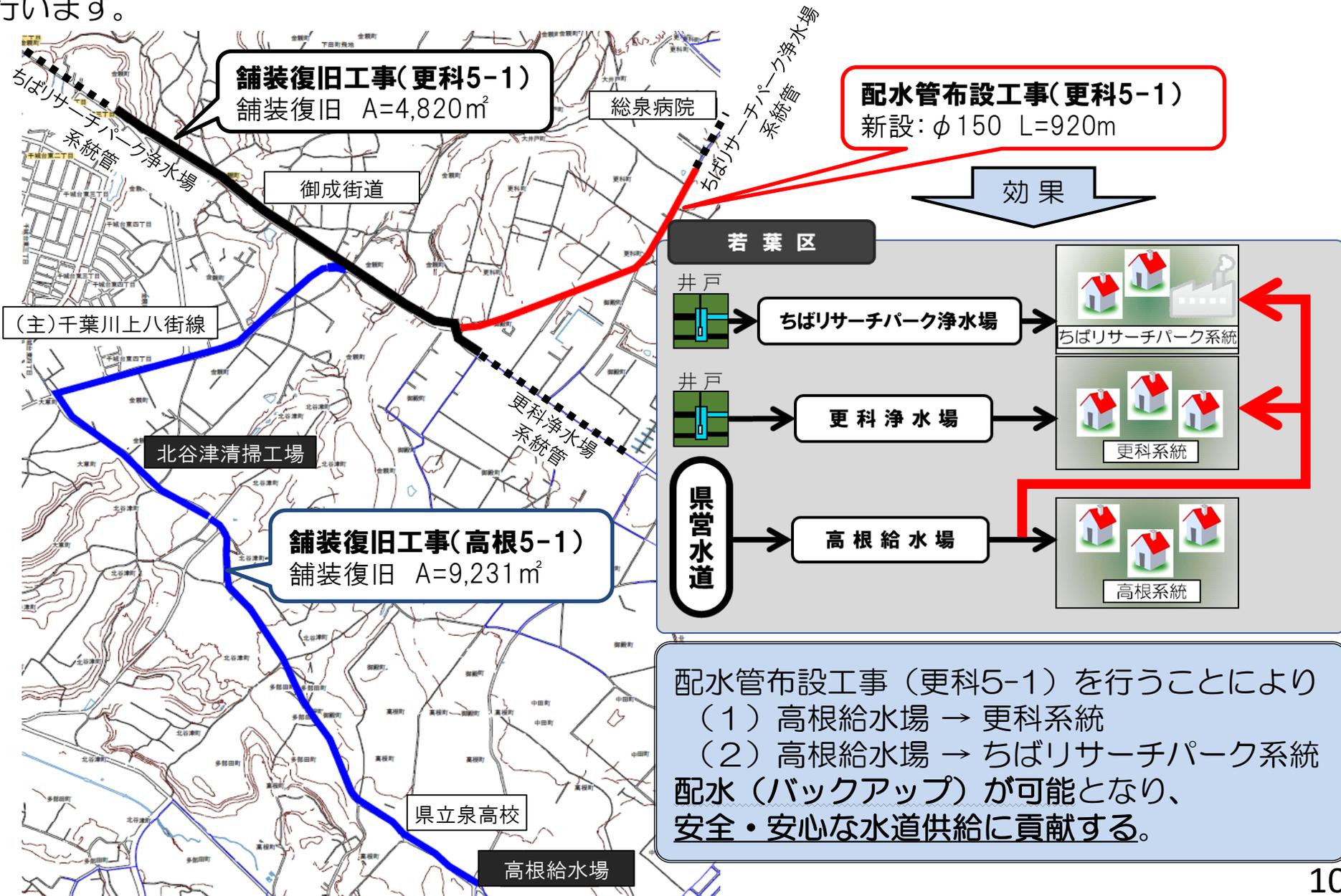
(1) 前年度当初予算との比較

(単位：百万円)

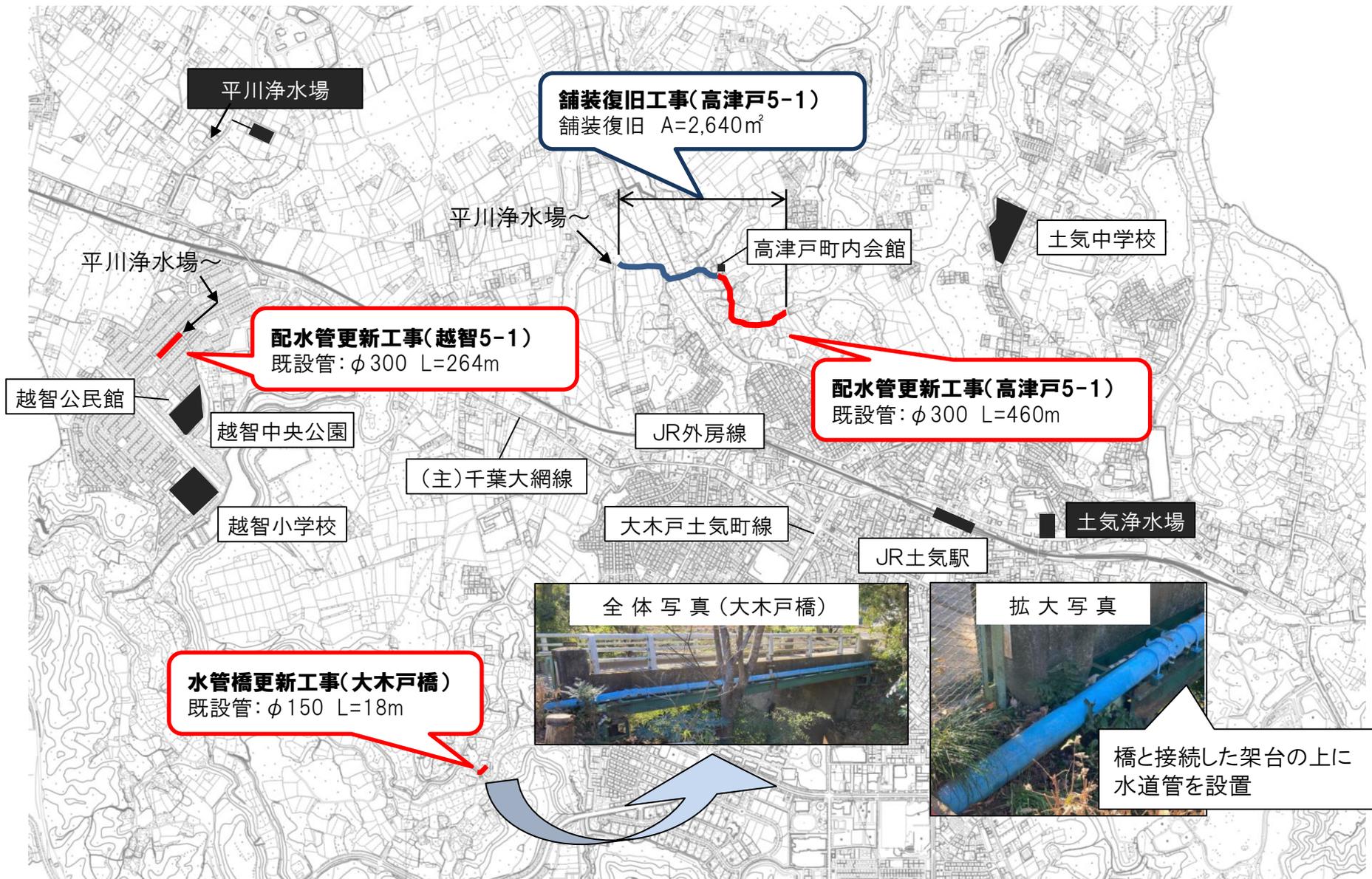
区 分	R5 予算	R4 予算	増 減 額	主 な 理 由
資本的収入	1,385	1,478	△ 93	【企業債・負担金】
企業債	522	443	79	工事に充当する負担金の減などに伴い、企業債の増額を見込んでいます。 環境局負担金 63百万円 → 20百万円 一般会計負担金（消火栓） 17百万円 → 5百万円
出資金	828	947	△ 119	
負担金	35	88	△ 53	
資本的支出	1,853	1,917	△ 64	【出資金】
建設改良費	863	835	28	企業債償還金の減などに伴い、出資金の減を見込んでいます。
拡張費	444	607	△ 163	
改良費	418	227	191	【建設改良費】
量水器費	1	1	0	建設改良費は前年度から増額となっています。 (拡張費) 北谷津町の配水管整備が終わるため減 (改良費) 越智町配水管更新、大木戸橋水管橋更新 平川浄水場電気設備工事などが増要因
固定資産購入費	0	0	0	
償還金（企業債償還金）	989	1,081	△ 92	
予備費	1	1	0	

(2) 主な事業 (拡張事業 : 予算額 183,000千円)

既設管路に接続する配水管の整備を行うとともに、過年度に管路布設した箇所への舗装の復旧を行います。



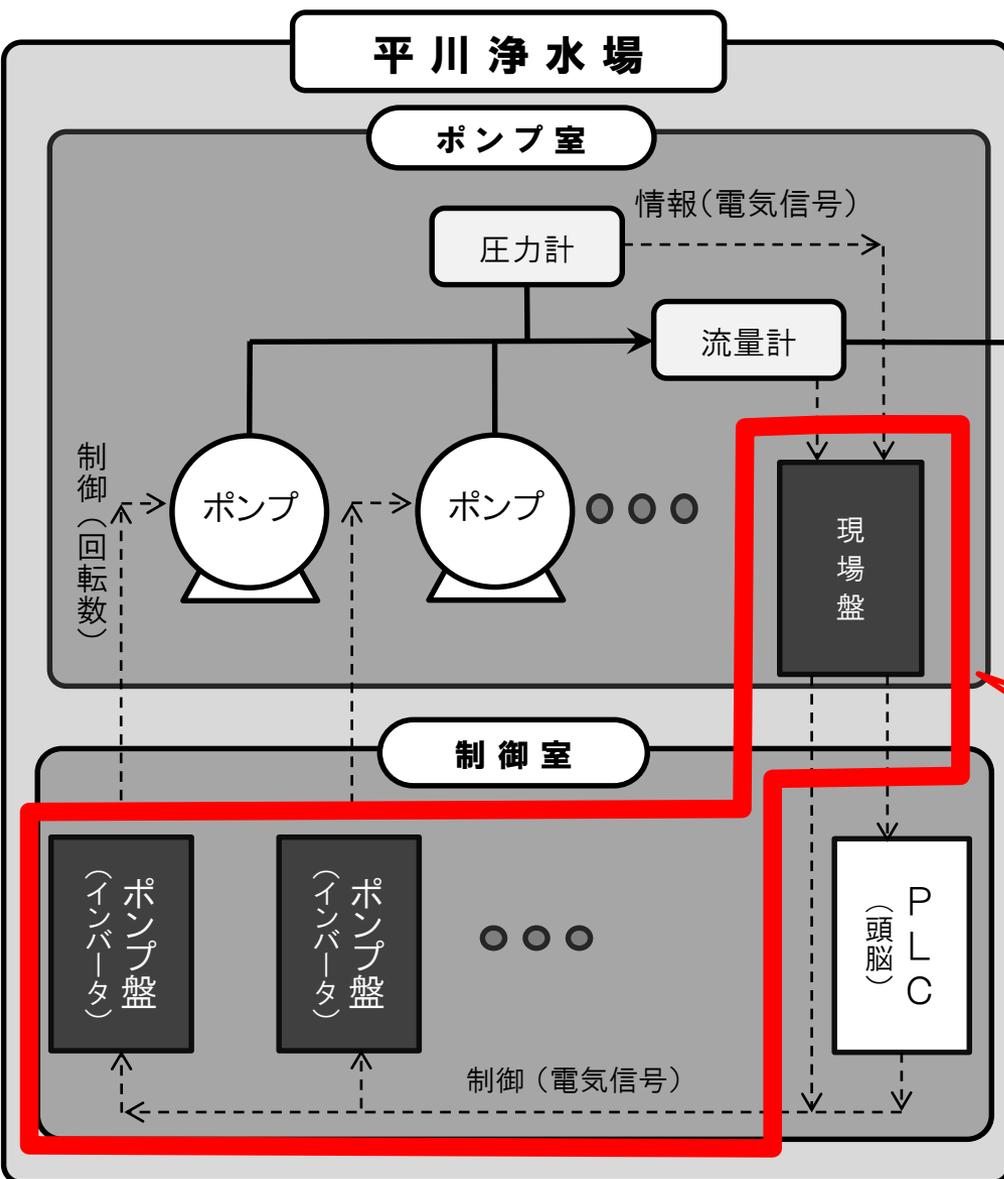
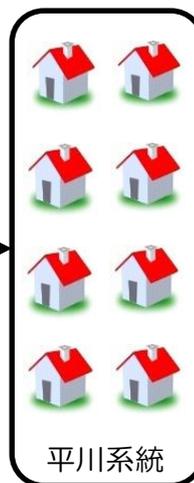
配水管の更新を行うとともに、過年度に管路布設した箇所の舗装の復旧を行います。



(2) 主な事業 (改良事業)

浄水場設備の更新などを行います。

<参考 (写真)> 現場盤



平川浄水場電気設備更新工事

現場盤

…ポンプへの電気供給や電流などの稼動状況を表す電気制御機器のこと

ポンプ盤(インバータ)

…現場盤等から運転状況に係る情報(電気信号)を受け、ポンプの回転数を調整する電気制御機器のこと

4 他会計繰入金について

(1) 他会計繰入金の推移

補てん財源(内部留保)が枯渇したことから、平成28年度から4条基準外の出資金を計上しており、更に令和2年度から負担金(工事前受金)の計上が終わったことから、繰入金の総額は16億円を超えましたが、これ以後は、概ね横ばいで推移しています。

